

地理歴史(世界史) (2024)

- (注意事項)
- 1 問題文は24ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

Ⅰ 次のA～Eの資料とそれに続く文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 「至徳の兵乱【安史の乱】が起こるに及んで、各地の賦斂【徴税】は、時の急に迫られて調達し、一定の規準を失った。(中略)役人は何かにつけて民を食いものにし、十日ごと、月ごとに税をとりたて、疲弊に堪えなかった。そこでおおむねみな逃げ移って浮戸^{ふこ}となり、もとから土着する者は、百に四、五もない有様であった。ここに至って(1)は建議して、(中略)歳出を量って歳入を決め、(中略)人は丁・中の区別はせず、貧富によって段階をつけた。(中略)また居住者の税は、秋と夏とに両度(二度)これを徴した。そして、租庸調・雜徭^{ことごと}は^{たくし}尽く省き、すべて、^{たくし}度支(戸部の官吏)の手に統べくくった。天子は(1)の意見を用い、天下に赦するのと一緒にこれを施行した。」

上の資料は11世紀に司馬光が編纂した史書『資治通鑑』の一節である(【 1 】内は訳文にはない註記)。

出典：頼惟勤・石川忠久編『中国古典文学大系14 資治通鑑選』、平凡社、1970年。

〈設問〉

(1) 空欄1に入る人物は、次のうち誰か。

1

- ① 王安石
- ② 欧陽脩
- ③ 呉道玄
- ④ 張居正
- ⑤ 楊炎

(2) 下線部2に関する記述a～cの正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

2

- a 『資治通鑑』はあるべき君臣関係のあり方を歴史のなかで追求した。
- b 『資治通鑑』は紀伝体で書かれた。
- c 司馬光は新法党に属した。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

B 「彼は投獄されたが、二万人以上の民衆により解放された。その後、彼は多くの悪事を滲透させるよう民衆をかりたてた。二万人以上集まったブラックヒースでの説教は一層民衆の心を感激させた。彼は云う、『アダムが耕しイヴが紡いだ時、ジェントルマンはいただろうか、すべての人間は生来、平等である。農奴制は神の意志に反し、邪悪な人々の不正な圧政により導入されたものだ、……民衆は王国の大貴族、法律家、裁判官達を殺し、将来の共和制に有害なこれらの人々を根絶すべきだ』……彼は七月一五日、セント・オールバンズにおいて国王の前で殺された。」

上の資料は同時代に生きた僧侶で史家のウォルシinghamが、その著『イギリス史』の中で、1381年について書き残した部分の一節である。この資料は、イギリスでの大農民反乱が鎮圧された直後に、その思想的指導者であった聖職者が処刑された状況を告げている。フランスでもこれに先んじて1358年に大きな農民反乱がおこっていたが、その背景には、14世紀から15世紀にかけての西ヨーロッパの状況が関係していた。

出典：歴史学研究会編『世界史史料5』，岩波書店，2007年。

〈設問〉

(3) 下線部3の反乱を指導した人物は、次のうち誰か。

3

- ① ウィクリフ
- ② ジャックリー
- ③ フス
- ④ ミュンツァー
- ⑤ ワット=タイラー

(4) 下線部4に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

4

- ① イギリスでは、農民保有地を確保したヨーマンとよばれる独立自営農民が没落した。
- ② イギリスでは百年戦争後に王位継承をめぐるバラ戦争がおこったが、ランカスター派のヘンリがこれをおさめ、ヘンリ8世として即位しテューダー朝を開いた。
- ③ 大砲・小銃といった武器や傭兵の普及による戦術の変化で打撃を受けた騎士層は没落した。
- ④ 農村部でも貨幣経済が浸透すると、農民保有地が領主直営地に置き換えられ、農民が地代をおさめる地代荘園が増えた。
- ⑤ フランス王フィリップ2世の軍が教皇をアナーニで一時とらえ、その後教皇庁がアヴィニョンに移され、教会大分裂を迎えるなど、教皇権が動揺した。

C 「君がさまざまな言語を完璧に習得することを父は切に願っている。クウインテリヤヌス

が説いたように、第一にギリシア語だ。第二にラテン語、さらには聖書解読のためのヘブライ語、またカルデア語もアラビア語も同じように習得しなさい。文章を磨くためには、ギリシア語ならばプラトンを、ラテン語ならばキケロを手本としてほしい。君が記憶にとどめていない史書はないように。その道の人々が書き残した地誌^{コスモグラフィ}は君の助けになるであろう。

自由学芸のうち幾何、算術、音楽については、君が五、六歳のまだ幼かったときに、私がいくらかの手ほどきを与えておいた。残りの学科を続けて修めなさい。天文学については、すべての法則を学んでほしい。ただし、占星術やルリウスの術の類は、謬説虚妄として斥けるように。

民法は、優れた原典を暗記し、哲理と照らし合わせて考えてほしい。

自然の事象に関する知識については、君が好奇心をもって没頭してほしいと父は願っている。(中略)

ついでギリシア語、アラビア語、ラテン語の医学書を注意深く繰り返し読み、ユダヤ教典^{タルムディスト}やユダヤ神秘主義^{カバラリスト}の説も蔑ろにしないように。人体解剖をしばしば行い、人間というもう一つの宇宙について完全な知識を獲得するように。また一日のうち最初の何時間かは聖書を読むことに捧げ、最初にギリシア語で新約と使徒の書簡を、ついでヘブライ語で旧約を読むように。

要するに、父は君に計りがたいほどの大いなる知を望んでいるのだ。というのも、この先成人し歳を重ねると、君はこの静謐で安らかな勉学の生活から出て、悪意ある攻撃からわが家門を守り、あらゆる事で朋友を救うために、騎士道と武術を学ばなくてはならないのだから。」

上の資料はフランス＝ルネサンスを代表する人文学者・作家・医師として知られる(6)の作品からの引用である。巨人王ガルガンチュアがパリ大学に在籍する息子パンタグリュエルに学生生活を送るための心得を説く一節で、ここからは著者の教育観を読み取ることができる。この作品は現実社会を風刺するいっぽう、カトリック教会を批判する内容を含んでいたことから、皮肉にもパリ大学神学部により禁書とされた。

出典：歴史学研究会編『世界史史料5』、岩波書店、2007年。

〈設問〉

(5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なのは、次のうちどれか。

5

- ① 政治家そしてすぐれた弁論家として活躍し、『国家論』など膨大な著作を残した。
- ② 帝政期に『天文学大全』をあらわし、天動説の体系を説いた。
- ③ 百科事典的な書物である『博物誌』をまとめあげた。
- ④ ヘレニズム文化の伝統をふまえて『地理誌』をあらわした。
- ⑤ ローマの建国叙事詩『アエネイス』をあらわした。

(6) 空欄 6 に入る人物は、次のうち誰か。

6

- ① エラスムス
- ② デカルト
- ③ パスカル
- ④ ボードレー
- ⑤ ラブレー

D 「日本の維新の始まりを考えますに、三点があります。第一には、広く群臣に旧習を改め維新をはかり、天下の輿論^{よろん}を採用し、各国の良法を取り入れることを約束したこと、第二には、朝廷に制度局を開創して、天下のすぐれた人材二〇人を抜擢して参与とし、一切の政治要件および制度を刷新したこと、第三には待詔所〔上書所〕を開設して、天下の人士に上書を許し、国主が常時これを通覧し、適切な考えを述べた者は制度局に所属させたことです。これらはまことに変法を行なうための綱領であり、政策実現のためのみちすじであって、他に別の方法はないのであります。

「ころより⁷皇帝陛下⁷にお願いしたいことは、こうした方法を是非ご採用いただきたい。」

上の文章は、1898年1月29日に中国の⁸ある人物⁸が上奏した提言の一部である。彼は弟子の梁啓超らとともにこうした改革運動をおこし、皇帝に変法を断行させたことで知られるが、変法自体は保守派の巻き返しにあい失敗に終わった。

出典：歴史学研究会編『世界史史料9』，岩波書店，2008年。

〈設問〉

(7) 下線部 7 の皇帝は、次のうち誰か。

7

- ① 乾隆帝
- ② 光緒帝
- ③ 洪武帝
- ④ 宣統帝
- ⑤ 同治帝

(8) 下線部 8 に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

8

- ① 公羊学派に属していた。
- ② 太平天国軍鎮圧のために淮軍を率いて戦った。
- ③ 中央集権的な近代国家建設をめざし、議会を弾圧した。
- ④ 白話（口語）文学を唱えた。
- ⑤ 臨時大総統に就任した。

E 「諸君、われわれは今や正当防衛の状態にある。そして必要は誠を知らない。わが軍はルクセンブルクを占領した。そして多分すでに、(9)領に踏み込んでいることであろう。諸君、これは国際法の規定に違反している。¹⁰フランス政府はなるほどブリュッセルで次のように声明している。『敵側が(9)の中立を尊重する限り、フランスもそれを尊重する積りである』と。しかしわれわれはフランスが侵入の準備をしていたことを知っていた。フランスは待つことができたが、われわれは待てなかったのである。』

上の資料は1914年8月4日に開催されたドイツ帝国議会で、帝国宰相テオバルト=フォン=ベートマン=ホルヴェークがおこなった演説の一節である（旧字体は新字体に変更してある）。

出典：村川堅太郎他編，村瀬興雄他訳『西洋史料集成』，平凡社，1956年。

〈設問〉

(9) 空欄9に入る国は，次のうちどれか。

9

- ① イギリス
- ② イタリア
- ③ オランダ
- ④ フランス
- ⑤ ベルギー

(10) 下線部10の当時の政体は，次のうちどれか。

10

- ① 第一共和政
- ② 第二共和政
- ③ 第三共和政
- ④ 第四共和政
- ⑤ 第五共和政

Ⅱ 次の文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

11世紀前半にアラル海付近にいたトゥグリル=ベクは、1055年にバグダードに入城してアッバース朝のカリフよりスルタンの称号を賦与された。以降、スルタンの称号はスンナ派君主の称号となった。この王朝では11世紀にイラン系宰相の(1)が行政組織やイクター制を整備し、主要都市にマドラサを設けてスンナ派の学問を奨励した。しかし、この王朝は地方分権化と内紛とに有効な手を打つことができないまま滅亡した。

シャリーアに基づくイスラーム帝国を完成させたのはオスマン帝国といわれる。アナトリアに進出した(2)朝とビザンツ帝国との境界付近にいたトルコ系住民が、オスマン1世の下で強大化したのがオスマン帝国の基礎とされる。この国は1326年頃に古代のニケーアに近いブルサをビザンツ帝国から奪い、そこに遷都した。ブルサは6世紀半ばにユスティニアヌス帝が導入した中国起源の(3)で繁栄していたが、14世紀後半に都がアドリアノーブル⁴に遷された後も経済的な繁栄は続き、現在でも大都市である。オスマン帝国はその後、コンスタンティノーブルを陥落させてビザンツ帝国を滅ぼし、遷都後はここをイスタンブルとよぶようになった。このようなオスマン帝国の版図拡大を担った正規軍は、徴税権を与えられた封建騎士の軍団だったが、14世紀にはこれにイエニチェリ⁵が加わった。

オスマン帝国の全盛期は、スレイマン1世の治世の時代とされる。彼は、バルカン半島各地を制圧しながら、神聖ローマ帝国の首都ウィーンを包囲した。また当時、ハプスブルク家に圧迫されていたフランス王フランソワ1世とも同盟を結んで、神聖ローマ皇帝(6)に対抗した。国内では、シャリーアの枠内で行政法と官僚制を整備してカーヌーニー(立法者)とよばれるようになるいっぽう、オスマン帝国を代表する建築家(7)を抜擢し、スレイマン=モスク(スレイマニエ=ジャーミイ)をはじめとする壮大な公共建築を帝国内各地に数多くつくらせている。

彼の死後、帝国は1683年の第2次ウィーン包囲に失敗し、その後1699年に結ばれたカルロヴィッツ条約により、(8)・トランシルヴァニアの大半などを失い、領土の縮小期に入った。そして、これを機にバルカン半島における覇権はオーストリアのハプスブルク家に握られることとなった。むしろ国境紛争から解放され対外的に融和政策を採るようになったことから、オスマン帝国は文化的には爛熟に向かったともいわれ、特に18世紀前半のアフメト3世の治世は、「(9)時代」ともよばれるようになった。しかし、18世紀後半にはロシアに大敗を喫して黒海北岸を奪われ、19世紀には、フランス革命の影響を受けたギリシアの独立が帝国をゆるがした。そして、エジプトの事実上の独立やアラブ人の民族運動もこれに続いた。

もとよりオスマン帝国は主にヨーロッパ領の非ムスリム住民を統治するにあたり、「啓典の民」たる彼らに宗教・宗派別にある程度の自治を認める(10)制を施行していたが、西ヨー

ロップ発のナショナリズムが各地に浸透するにつれて、それまで意識されていなかった問題が顕在化し、これに近代化への改革と列強の思惑が重なり、苦悩を深めていった。

〈設問〉

(1) 空欄 1 に入る人物は、次のうち誰か。

11

- ① イスマーイール
- ② ガザーリー
- ③ タバリー
- ④ ニザーム=アルムルク
- ⑤ バイバルス

(2) 空欄 2 に入る王朝名は、次のうちどれか。

12

- ① アイユーブ
- ② カラハン
- ③ ファーティマ
- ④ マムルーク
- ⑤ ルーム=セルジューク

(3) 空欄 3 に入る産業は、次のうちどれか。

13

- ① 絹織物業
- ② 毛織物業
- ③ 製紙業
- ④ 畜産業
- ⑤ 窯業（製陶業）

(4) 下線部 4 に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

14

- ① オスマン帝国はここをエディルネと改称した。
- ② 第2代正統カリフのウマルが、ササン朝を破った地である。
- ③ ティムールがオスマン軍を破り、バヤジット1世を捕虜とした地である。
- ④ ネストリウス派を異端と宣告する公会議はここで開催された。
- ⑤ ファーティマ朝の首都であった。

(5) 下線部5に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

15

- a キリスト教徒の子弟を強制的に集めて編制した。
- b 19世紀に廃止された。
- c スルタン直属の常備歩兵軍団である。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(6) 空欄6に入る人物に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

16

- ① イタリア戦争には中立の立場をとった。
- ② カトリックの擁護者を自任し、ルター派を認めることはなかった。
- ③ シュマルカルデン同盟を率いて、オスマン軍に対抗した。
- ④ 神聖ローマ皇帝に選出される前に、スペイン王に即位していた。
- ⑤ ポルトガル王位を兼ね、「太陽のしずまぬ国」を実現した。

(7) 空欄7に入る人物は、次のうち誰か。

17

- ① イブン=シーナー
- ② ウマル=ハイヤーム
- ③ ウルグ=ベク
- ④ シナン (スイナン)
- ⑤ フワーリズミー

(8) 空欄8に入る語句は、次のうちどれか。

18

- ① キプロス島
- ② ハンガリー
- ③ ブルガリア
- ④ モンテネグロ
- ⑤ ルーマニア

(9) 空欄9に入る語句は、次のうちどれか。

19

- ① カピチュレーション
- ② ギュルハネ
- ③ タンジマート
- ④ チューリップ
- ⑤ ラージポート

(10) 空欄10に入る語句は、次のうちどれか。

20

- ① ティマール
- ② デヴシルメ
- ③ ミツレット
- ④ ミナレット
- ⑤ ワクフ

Ⅲ 次の文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

古来、¹内陸アジアを通るオアシスの道（シルク=ロード）や海の道を通じて運ばれたアジアの物資は、主に地中海を経由して西ヨーロッパに流入したが、その間に多くの商人の手を経ていることもあり、たいへん高価になっていた。13世紀、モンゴル帝国がもたらした「パックス=タタリカ（モンゴルの平和）」は東西交易をさらに活発なものとし、ヨーロッパにおけるアジアへの憧憬はさらに高まった。そうしたなか、²イタリア勢力による地中海貿易の独占に対抗して、レコンキスタをすすめたポルトガルとスペインが国家事業としてアジアとの直接貿易に乗り出した。大航海時代の到来である。

コロンブス（コロン）の航海にはじまるスペインの航海事業は、コンキスタドール（征服者）による中南米の植民地化に帰結した。³カリブ海域の島々と大陸部は、ブラジルを除きスペイン領とされ、4人の副王が統治をおこなう副王国体制が成立した。副王所在地には本国から貴族・官僚がペニンスラール（半島人）として赴任して植民地行政等の執務をとり、コンキスタドールや新たな入植者、そしてその子孫らに土地と先住民を「振り分け」、課税した。大農園や鉱山などでの過酷な労働とヨーロッパからもたらされた様々な感染症の犠牲となって先住民などの労働人口が激減すると、⁴アフリカ大陸から大量に奴隷が投入された。

スペインの植民地における独立運動は、⁵アメリカ合衆国の独立やフランス革命と⁶ナポレオン戦争など欧米の国際関係と連動しながらすすんだが、植民地生まれの白人クリオーリョ（クレオール）が本国の統治から独立するという意味で、アメリカ合衆国の独立との同質性が指摘されている。

ベネズエラの名家に生まれたクリオーリョ革命家（ 7 ）は、中南米各地を解放していった。彼を突き動かしたのは家庭教師に叩き込まれたルソー主義で、目指したのはパン=アメリカニズムによる平和連合国家の建設だった。彼は、1819年にコロンビア共和国いわゆる「大コロンビアGran Colombia」が独立を宣言すると、その初代大統領に任命された。しかし、この国はパン=アメリカニズムどころか国の統一を維持することもできないまま、1830年に空中分解してしまった。

メキシコではクリオーリョのカトリック司祭（ 8 ）がインディオやメスティーソを率いて1810年に武装蜂起したが、クリオーリョ支配層はこれを鎮圧した後、⁹スペイン本国でおこった立憲革命に反発して、1821年に独立にふみきった。この国は一時帝国を称したが、1824年には連邦共和国憲法が制定され、メキシコ合衆国と称するようになった。

アメリカ合衆国のモンロー教書、そしてスペインの影響力の減退とイギリスの市場開拓を期待するイギリス外相（ 10 ）による支持を受けながら、中南米では1810年代から20年代にかけて十数か国が次々と独立した。しかし、（ 7 ）の夢見た統一国家構想は、地域の特殊事情か

ら生じる地域紛争や戦争，また巨大国家の出現を恐れたイギリス・アメリカの思惑の前に完全に破綻し，アメリカ合衆国と同様，植民地生まれの白人を支配層とする社会体制が確立した。

〈設問〉

(1) 下線部1に関する記述としてもっとも適切なものは，次のうちどれか。

21

- ① イスラーム化以前の東トルキスタンでは，ウイグル人を中心にゾロアスター教やキリスト教の信仰が盛んだった。
- ② 紀元後4世紀には草原地帯の東西で遊牧民の活動が活発となり，女真などいわゆる「五胡」の華北侵入とフン人の西進とが前後してはじまった。
- ③ 前60年にはタリム盆地に西域都護府がおかれ，オアシス諸国は漢の支配下に入った。
- ④ 天山山脈によった匈奴はアルタン=ハンの代に強大な遊牧国家を形成し，成立後まもない漢を圧迫した。
- ⑤ 敦煌・クチャ・ホータン・カシュガル・ブハラ・サマルカンド・パータリプトラなどが，「オアシスの道」を形づくるオアシス都市として栄えた。

(2) 下線部2に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは，次のうちどれか。

22

- a 「青年イタリア」出身のガリバルディは，千人隊（赤シャツ隊）を率いて両シチリア王国を占領した。
- b 前1世紀の同盟市戦争を機に，イタリア半島の全自由民にローマ市民権が与えられた。
- c ダンテは日常使われていたトスカナ地方のイタリア語で『神曲』をあらわした。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(3) 下線部3に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

23

- ① アメリカ合衆国の大統領に就任したセオドア=ローズヴェルトは、中米諸国にたびたび武力干渉をおこない（「棍棒外交」）、積極的なカリブ海政策を推進した。
- ② キューバ革命後、革命政府が土地改革を実行し、アメリカ合衆国系の砂糖企業を接収すると、ケネディ政権はキューバと断交した。
- ③ ジャマイカ島の西部では、フランス革命の影響をうけて、トゥサン=ルヴェルチュールを指導者とする奴隷解放運動がはじまった。
- ④ スペインのイサベル女王の後援のもと、1492年に大西洋を横断したコロンブスは、モロッカ諸島のサンサルバドル島に到着した。
- ⑤ スペインのカボット父子は、はじめてカリブ海側からパナマ地峡を横断し、太平洋に到達した。

(4) 下線部4に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

24

- ① イギリスのセシル=ローズは、ブール人（アフリカーナー）と協力してケープ植民地の北方に勢力を広げ、コンゴ自由国を設立した。
- ② イタリアは、イタリア領ソマリランドを形成した後、さらにエチオピアに侵入し、アドワの戦いで勝利を収めた。
- ③ およそ180万年前ごろ、ホモ=エレクトゥスとよばれる現生人類に直接つながる新人があらわれ、アフリカを出て各地に分散した。
- ④ ソンガイ王国のジンバブエは交易都市として重要な位置を占め、モスクやマドラサがたちならぶ宗教・学術都市としても発展した。
- ⑤ ポルトガルはサトウキビ=プランテーションをブラジルで展開し、労働力としてアフリカからの黒人奴隷を投入したため、ブラジルは奴隷貿易の最大の受け入れ先となった。

(5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

25

- ① 初代大統領に就任したワシントンは、常備軍を設置せず、新国家の財政基盤の整備につとめた。
- ② トルーマン大統領は、共産主義に対抗するためにギリシア・イタリアに経済・軍事援助を与えることを約束するトルーマン=ドクトリンを発表した。
- ③ 東アジア・太平洋地域で日本の勢力が拡大すると、クーリッジ大統領のよびかけで、ワシントン会議が開かれた。
- ④ フランクリン=ローズヴェルト大統領は、賠償と戦債の1年間の支払い停止宣言を出し、ニューディール（新規まきなおし）とよばれる経済復興政策を推進した。
- ⑤ 連邦派のジェファソンは、第3代大統領に選ばれると西部への発展を重視し、スペインからミシシッピ以西のルイジアナを購入した。

(6) 下線部6に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

26

- ① イギリスにおける1815年の穀物法は、ナポレオン没落後の経済再建をめざす産業資本家を保護するために制定された。
- ② 皇帝に即位するまでフランス銀行の設立などの財政政策には着手せず、革命で混乱した国内の政治的安定を優先させる施策をとった。
- ③ ブリュメール18日のクーデタで総裁政府を樹立し、みずから第一総裁となって、事実上の独裁権を握った。
- ④ プロイセン・ロシアの連合軍を破ってティルジット条約を結ばせ、ポーランドにワルシャワ大公国をたてた。
- ⑤ ロシア遠征の失敗を機に諸国が反フランスに転じ、1813年にワーテルローの戦い（諸国民戦争）で敗れ、失脚した。

(7) 空欄7に入る人物は、次のうち誰か。

27

- ① アジェンデ
- ② サン=シモン
- ③ サン=マルティン
- ④ シモン=ボリバル
- ⑤ ファレス

(8) 空欄 8 に入る人物は、次のうち誰か。

28

- ① イダルゴ
- ② カストロ
- ③ サパタ
- ④ ディアス
- ⑤ マデロ

(9) 下線部 9 に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

29

- a ウィーン体制下での自由主義運動だったが、鎮圧された。
- b この時点ですでにギリシアの独立は国際的に承認されていた。
- c 12月に始まったためデカブリスト（十二月党）の乱とよばれる。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(10) 空欄 10 に入る人物は、次のうち誰か。

30

- ① ウォルポール
- ② カニング
- ③ デフォー
- ④ ピット
- ⑤ マーシャル

IV 次のA～Bの文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 緑茶と紅茶と烏龍茶は、発酵過程が異なるものの、同じ茶葉から作ることができる。これらの茶は、主に17世紀から18世紀にかけてのヨーロッパ各国による商業活動¹や、18世紀以降に拡大するイギリスの貿易によってヨーロッパにもたらされた。イギリスは19世紀に東インド会社を解散させてインド帝国²を成立させた。また、(3a)・(3b)・シンガポールを含むマレー半島の海峡植民地、香港といった植民地を得ていった。清朝との貿易⁴でしか入手できなかった茶葉をインドで生産するため、イギリスの命を受けたロバート＝フォーチュンによって中国の茶の苗木や種が海外へ運ばれた。インドで生産された茶は、19世紀にロンドンの都市労働者たちに広まり、シンガポールではハイティーというイギリス式喫茶文化を通じて親しまれた。一方、香港では飲茶の代表的なお茶の一つとして烏龍茶がよく飲まれた。面白いもので、明代⁵に鄭和の遠征をきっかけに国際交易都市として成長した(3b)や、18世紀末にイギリス人探検家によって開発された(3a)を通じて、オランダ統治下のジャワで栽培されたコーヒーが伝わり、海峡植民地の華人移民によって紅茶やコーヒーを提供するコピティアムという喫茶店が生まれたとされる。茶葉は、ヨーロッパとアジアとの文化的融合を経て、多様な形で受容されていったと言えよう。

〈設問〉

(1) 下線部1に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

31

- ① イギリス東インド会社は、ベンガル管区で領主（ザミンダール）層を地主として土地所有権を与えて納税させるザミンダラー制を実施した。
- ② オランダは、1602年に東インド会社を設立し、イギリス＝オランダ（英蘭）戦争を転機にイギリスの勢力をインドネシアから締め出した。
- ③ 反清活動を行っていた鄭成功は、ポルトガル人を駆逐して台湾を占領し、これを拠点に清に抵抗した。
- ④ フランスの東インド会社は1664年に再建され、リシュリューのもとでインドシナに進出し、ボンディシェリやシャンデルナゴルを基地としてオランダに対抗した。
- ⑤ ポルトガルは、インドのアンカラをアジア貿易の根拠地とし、香辛料貿易を独占する中国商人と競合しつつ、東インド各地を支配下に置いた。

(2) 下線部 2 が成立する前後の出来事に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

32

- a コンバウン朝はアッサムに進出し、3次にわたるビルマ戦争を経て清朝とイギリス両国の保護下に置かれた。
- b フランスはベトナムへの宗主権を主張して清朝との戦争で勝利を収め、北京条約によってベトナムの植民地化に成功した。
- c 唯一植民地化の圧力を回避したタイでは、ラーマ4世によって王室による貿易独占が守られ、先進諸国と外交関係が結ばれた。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(3) 空欄 3a と 3b の組合せでもっとも適切なものは、次のうちどれか。

33

- ① 3a ゴア 3b ペナン
- ② 3a ペナン 3b マラッカ
- ③ 3a マカオ 3b マニラ
- ④ 3a マニラ 3b マカオ
- ⑤ 3a マラッカ 3b ゴア

(4) 下線部 4 に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

34

- ① イギリスはマカートニーを清朝に派遣して自由貿易を要求したが、乾隆帝はその要求を認めなかった。
- ② 乾隆帝はヨーロッパ船の来航を杭州1港に制限し、公行という特定の商人組合に貿易を管理させた。
- ③ 中国への大量の金の流出を打開するため、イギリスはイギリス本国と清朝とインドの間で、アヘン、茶、綿製品を中心に運ぶ三角貿易をはじめた。
- ④ 日本では、江戸時代に鎖国によって対外関係を厳しく統制したが、勘合貿易が行われて中国との朝貢関係が続けられた。
- ⑤ ロシアは清との間でネルチンスク条約を結び、ウスリー川以東（沿海州）を獲得した。

(5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

- ① 貨幣経済が発達し、手形として発生した交子・会子が紙幣として使われるようになった。
- ② 儒学者の王守仁（王陽明）は、ありのままの善良な心を発揮すること（致良知）を説いた。
- ③ 長江下流地域での稲田の面積が増大し、「蘇湖（江浙）熟すれば天下足る」の諺が生まれた。
- ④ 丁税（人頭税）が土地税にくりこまれた地丁銀制が実施された。
- ⑤ モンゴル、青海、チベット、新疆は藩部として理藩院に統轄された。

B マルタ会談によって冷戦の終結が宣言された後、世界ではグローバル化（グローバリゼーション）が進展した。 ⁶ それとともに、地球全体あるいは人類全体に関わる問題が次々と現れている。環境汚染、森林の減少といった環境問題、エネルギー資源の問題、生活水準の地域格差や人権問題は、今もなお人類が協同し、連帯しなければならない課題といえる。これらの問題に取り組むためには、経済的にも政治的にも協力しあう国家間の繋がり ⁷ もまた重要である。同時に、近代以来の社会の「進歩」に対する疑いや反省に基づいて、多様な集団の共存や環境との共生が模索されている。

一方、日本社会には戦後に中国・朝鮮・台湾など東アジア出身の人々がコミュニティを形成し、中国、フィリピン、ベトナム ⁸ といった国々から多くの労働者が来ている。しかしながら、20世紀の歴史のなかで生まれた国家対立や経済格差は、今もなお日本における外国人移民に対する先入観を強固にし、相互交流の不足からくる疑念と無理解をもたらしている。第二次世界大戦後、長いあいだ植民地状態にあったアジア諸国は、独立を達成していくものの、民族の分断や局地的な戦争 ⁹ に直面することもあった。さらに、冷戦の激化による東西陣営の対立と第三世界の形成を経て、アジア諸国の多くは経済発展と民主化を迎えたが ¹⁰、今なお民主化運動への弾圧とそれに対する抵抗が行われている地域もある。様々な経緯を経て日本に来る外国人移民を受け入れるにあたり、異文化の尊重と地域社会との対話、日本語教育、就労就学の援助といった問題にどのように対処し、どのような共生社会を作るのか。現代日本においても、多文化共生は身近に迫る重要な課題であると言える。

〈設問〉

- (6) 下線部6の状況を表す出来事としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 36
- ① アメリカはラテンアメリカ諸国をドル経済圏に組み入れる善隣外交政策をとり、ブラット条項を廃止した。
 - ② 関税などの貿易障壁の撤廃をうながす協定が「関税と貿易に関する一般協定」(GATT)として成立した。
 - ③ 国連環境開発会議(地球サミット)が開催され、気候変動枠組み条約が採択された。
 - ④ 国連で女性差別撤廃条約が採択され、働く女性に対する差別の是正がめざされた。
 - ⑤ トランジスターや集積回路(IC)などを用いたはじめてのコンピュータ開発がアメリカではじまった。

- (7) 下線部7のうち1967年に東南アジア諸国の地域協力をめざして結成されたものは、次のうちどれか。 37
- ① APEC
 - ② ASEAN
 - ③ CIO
 - ④ NIES
 - ⑤ SEATO

- (8) 下線部8に関する記述a～cの正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 38
- a 中国では、日本が国民政府の全国統一を妨害するため山東出兵をくりかえした。
 - b フィリピンでは、アギナルドを中心とする革命軍が抗日運動を進め、フィリピン共和国を樹立した。
 - c ベトナムでは、ホーチミンがインドシナ戦争を起こしてベトナム民主共和国と交戦を続け、1954年にフランスをインドシナから撤退させた。
- ① すべて誤り
 - ② aのみ正しい
 - ③ bのみ正しい
 - ④ cのみ正しい
 - ⑤ すべて正しい

(9) 下線部9に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

39

- ① インドでは、インド独立法が制定されると、ヒンドゥー教徒を主体とするインド連邦とイスラーム教徒によるスリランカの2国にわかれて独立した。
- ② カンボジアでは、ポル=ポトの指導する親米右派勢力と、シハヌークを追放した解放勢力との内戦が続き、解放勢力が勝利を収めて民主カンボジア（民主カンプチア）を名乗った。
- ③ 南北に分断されていた朝鮮では、北朝鮮軍が38度線をこえて侵攻すると、アメリカ軍を中心とする国連軍がロシア国境をこえたため、ロシアは北朝鮮側を支援して人民義勇軍を派遣した。
- ④ ベトナムでは、解放戦線の攻勢が激しくなると、アメリカ合衆国のジョンソン政権は本格的な軍事援助を開始し、ついでケネディ大統領が北ベトナムへの爆撃にふみきるとともに南ベトナムへ地上兵力を派遣した。
- ⑤ ラオスでは、右派とラオス愛国戦線（パテト=ラオ）との間で内戦状態にあったが、愛国戦線が勝利し、ラオス人民民主共和国が成立した。

(10) 下線部10に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

40

- ① 韓国は文民出身の朴正熙が経済発展に力を入れ、民主化とともに朝鮮の南北対話をめざす太陽政策を推進した。
- ② 台湾では、戒厳令が解除され、総統になった李登輝が民主化を推進した。
- ③ 中国では鄧小平が民主化と経済改革を行ったが、1989年に農民と知識人が天安門広場に集まり更なる民主化を要求すると、政府は武力でこれをおさえた。
- ④ 南北統一後のベトナムは刷新政策（ドイモイ）による急激な市場開放を行ったため、経済状況が悪化した。
- ⑤ モンゴルは1992年に社会主義体制に基づくモンゴル人民共和国を樹立させた。

V 次のA～Bの文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 1880年頃から、東欧から新大陸へ移住する¹ユダヤ人が急増し、その流れはおよそ40年間続いた。その背景には、²アレクサンドル2世の暗殺を契機として主に³ウクライナなどで起こったユダヤ人虐殺（ポグロム）などの苛烈な迫害に加えて、産業化による手工業や小商店の苦境による経済的困窮などの要因があった。

世紀転換期のアメリカ合衆国では、東欧系ユダヤ人を含む大量の移民が流入し、急速な都市化・工業化が進行した。⁴1920年代までには、世界で最大規模のユダヤ人社会を擁するようになり、⁵ニューヨークなどの主要都市のスラム街には東欧系ユダヤ人の集住地区が出現した。大半が貧しい移住者であった彼らは、主に被服産業などの労働者として働き、劣悪な労働環境におかれた。

〈設問〉

(1) 下線部1に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

41

- ① イギリスは、ユダヤ人に対して、ユダヤ国家の設立を認めたフセイン（フサイン）・マクマホン協定をとりかわした。
- ② 1～2世紀、ユダヤ人はローマの支配に対して反乱をおこしたが鎮圧され、選民思想を否定するようになった。
- ③ 14世紀のヨーロッパでは黒死病（ペスト）の大流行で労働力が不足し、ユダヤ人の地位が上昇した。
- ④ みずからの苦悩の歴史を背景に、救世主（メシア）待望の民族的意識を強めたユダヤ人は、ユダヤ教を成立させ、イェルサレムの神殿を中心に神権政治的な体制をつくった。
- ⑤ ヨーロッパのユダヤ人のなかには、住んできた国への同化をすすめようとする運動（シオニズム）がうまれた。

(2) 下線部2に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

42

- ① ギリシア正教徒の保護を口実にしてクリミア戦争をはじめた。
- ② 首相ヴェッテの起草による十月宣言を出して、国会（ドゥーマ）開設を約束した。
- ③ 神聖同盟を提唱してヨーロッパのほとんどの君主を参加させた。
- ④ 大貴族を抑えて中央集権化をすすめ、農民の移動を禁じて農奴制を強化した。
- ⑤ ポーランド独立運動を境に専制政治を復活させた。

(3) 下線部3に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

43

- a 社会民主党を中心とする臨時政府は、議会制民主主義の樹立をめざす一方、軍部など旧勢力と結んで、スパルタクス団など左派をおさえた。
- b ベラルーシ（白ロシア）・リトアニアなどの共和国とともに独立国家共同体（CIS）を結成し、これによりロシア連邦は解体した。
- c ロシア・ベラルーシ・ザカフカースの3ソヴィエト共和国と連合してソヴィエト社会主義共和国連邦（ソ連）を結成し、新憲法が公布された。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(4) 下線部4の時期のアメリカ合衆国に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

44

- ① 移民に対する風当たりが強くなり、この時期に制定された移民法では、日本人の移民は事実上禁止された。
- ② 「永遠の繁栄」を謳歌し、伝統的な白人社会の価値観は否定され、禁酒法制定を求める運動は頓挫した。
- ③ クー=クラックス=クラン（KKK）が復活し、移民への差別撤廃を唱えて大きな勢力となった。
- ④ ケネディ大統領の支持を得て、公民権運動がさかんになった。
- ⑤ はじめは主としてアイルランド系移民、ついで中国からの移民も本格化していった。

(5) 下線部5に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

- a イギリスは、オランダからニューネーデルラント植民地をうばい、その中心地をニューヨークと改称した。
- b ヴェルサイユ条約で、ウィルソン大統領の提案した国際連盟の設置が決まり、ニューヨークに本部がおかれた。
- c ニューヨークの戦いで独立軍の勝利が決定的となると、パリ条約がむすばれ、アメリカ合衆国は独立を承認された。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

B 2020年、ドイツの首都ベルリン中心部に巨大文化施設フンボルト=フォーラムが完成した。名称の由来であるフンボルト兄弟は18世紀から19世紀にかけて生きた知識人で、兄ヴィルヘルムはナポレオン侵攻後のプロイセン改革の下でベルリン大学を創設した人物、弟アレクサンダーは南米大陸等を探検調査した人物として知られる。

このフォーラムの建物は、歴代のプロイセン王およびドイツ皇帝の居城だったベルリン王宮を再建したものである。第一次世界大戦末期に皇帝が退位しドイツが共和国になったあと、王宮はミュージアムとして利用されていたが、第二次世界大戦で破壊され廃墟となった。戦後に成立したドイツ民主共和国（東ドイツ）では、王宮はプロイセン王国の絶対主義の象徴とみなされ、1950年に爆破された。跡地には、東ドイツ人民議会と文化・娯楽施設を収容するモダン建築「共和国宮殿」がつくられた。ドイツ統一後、「共和国宮殿」は取り壊され、バロック様式のファサード（正面部）を含む旧王宮の外観を生かした現在の建物が建設された。

フンボルト=フォーラムでは、世界の諸文化、ベルリンの歴史と現在、最新の科学研究の成果等に関する展示を観覧できる。このうちプロイセンの考古学的・民族学的・文化史的コレクションをめぐるのは、文化財の脱植民地化の観点からその扱いが議論されており、帝国主義時代に西アフリカのベニン王国から略奪された美術品については所有権の返還手続きが進んでいる。

〈設問〉

(6) 下線部6に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

46

- a カントは連続講演「ドイツ国民に告ぐ」を通して国民意識の覚醒をうったえた。
- b 国王はフランクフルト国民議会からドイツ皇帝への就任を要請され、これを引き受けた。
- c シュタイン・ハルデンベルクらが農民解放などの改革をおこなった。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(7) 下線部7の共和国に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

47

- ① 革命的情勢を背景に制定された憲法は、当時もっとも民主的な憲法といわれた。
- ② 共和国政府は皇帝の亡命後、ソヴィエト=ロシア（ロシア革命政府）と単独講和を結んだ。
- ③ 国際連盟には設立当初から加入した。
- ④ 社会民主党のシュトレゼマンが初代大統領に選出された。
- ⑤ 世界恐慌のなかで、ナチ党が伸張した一方、共産党は力を失った。

(8) 下線部8に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

48

- ① 共産党第一書記になったドブチェクは自由化を推進した。
- ② 西ドイツと国家主権をたがいに承認したが、国連加盟には至らなかった。
- ③ ブラント首相のもとでの経済の発展は「奇跡」とよばれるほど著しかった。
- ④ ベルリンの壁崩壊の翌年、西ドイツに事実上吸収され、統一ドイツが成立した。
- ⑤ ワレサを指導者として自主管理労組「連帯」が組織された。

(9) 下線部9に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

49

- ① 豪壮華麗な様式で、代表的建築はヴェルサイユ宮殿である。
- ② サン=ピエトロ大聖堂は、この様式を代表する壮大な建築である。
- ③ 繊細優美な様式で、代表的建築はサンスーシ宮殿である。
- ④ 尖塔とステンドグラスによる窓を特徴とする。
- ⑤ 半円状アーチと重厚な石壁や小窓を特徴とする。

(10) 下線部10に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

50

- ① エチオピアの阿克苏ム王国に滅ぼされた。
- ② 塩金貿易を基盤に、セネガル川上流域に成立した。
- ③ ジンバブエを中心としたこの王国は、インド洋交易で栄えた。
- ④ 大西洋三角貿易の中で奴隷輸出を経済基盤としていた。
- ⑤ ニジェール川河口に位置するトンブクトゥは交易都市として繁栄した。